

わたしの夢 | &lt;第62回&gt; | 老松小

モノづくりが大好き  
将来は家具や雑貨を  
作る仕事がしたい



## DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

### 小野寺有沙さん

おのでら・ありさ  
老松小6年

老松小学校ではあいさつ運動、田植えや稲刈りを通して地域の人との交流を行っています。地域の人だけでなく、学校中の人とも話すことができ、楽しいです。好きな教科は算数。いろいろな解き方がある計算問題をより効率の良い方法で解けるとすっきりします。私は思ったことがすぐに顔に出るタイプ。児童会執行部の友達のような、いつも笑顔で接することができる人に憧れています。好きなことはマフラーなどモノを作ること。将来は家具や雑貨を作る仕事がしたいです。そのために、自由な時間も、勉強時間も大切にしてバランスよく過ごすようにしています。

### 編集後記

▼今号の取材でいただいた金言は、室根第12区自治会長三浦幹夫さんの「私たちは山に木を植えるとともに、心にも木を植えている」。植樹祭を通して人々がつながり、地域がつながっていく。実践者の言葉は深く、山に対する愛情に満ちた言葉でした。

(伊東吉光)

▼家族が増えました。力強い泣き声が毎夜響きます▼忙しいさなか嫌な顔一つせずフォローしてくれる仲間に感謝。(高橋英義)

▼表紙の撮影。今年の紅葉は色づきが遅く、思うような場所が見つからず苦労しました。さまよい歩いてたどり着いた「蘭梅山いこいの森」は静かで幻想的な場所。思い描いていたとおりの写真が撮れました。(吉住優)

▼秋といえば食欲の秋。商工祭、農業祭、餅サミットなど一関の味覚を堪能できるイベントが盛りだくさんでした。体重計に乗るのが怖いです。

(荻荘瑤子)

